

けやきっ子

大子町立だいが小学校学校だより 第3号

令和6年4月10日発行 文責:校長 清水洋太郎

令和6年度だいが小学校第24回入学式を挙行了しました

昨日、令和6年度だいが小学校第24回入学式を挙行了しました。1年生は元気に入場して、しっかりと式に臨むことができました。在校生も盛大な拍手、大きな声の校歌で1年生を迎えました。全校児童揃ってのスタートもしっかりと切ることができました。1年生が下校した後、2～6年生は午後まで授業を行いました。6時間目のけやきっ子タイムでは、今年度第1回目の委員会活動を行い、組織を編成し、これからの活動について確認しました。年度当初はいろいろと戸惑うこともあるかと思いますが、しっかり準備をして、これからの1年間、みんなで力を合わせ、がんばっていききたいと思います。



令和6年度だいが小学校第24回入学式

令和6年度 だいが小学校第24回入学式式辞

大子町立だいが小学校長 清水洋太郎

(前略)

楽しい学校生活を送るために、校長先生から、2つのお願いをします。

1つ目は、「がんばる」です。小学校では、毎日いろいろな勉強や運動をします。みなさんが得意なことも苦手なこともあります。得意なことはもっともっとできるように、苦手なことでも諦めずに最後までがんばりましょう。

2つ目は、「仲よくする」です。小学校では、勉強も運動も、一人ではできません。いつでもお友達と一緒にです。一人ではできないこともお友達と力を合わせれば、できるようになります。だから、いつでもお友達と仲よくして、困っているときには、助けてあげましょう。

きっとできますね。楽しみにしています。だいが小学校の校庭には、ここで500年以上もだいが小の子どもたちを見守り続けてくれている大けやきが「つよく・大きく・たくましく」そびえています。みなさんも、いつでもこの大けやきのように「つよく・大きく・たくましく」なれるように勉強や運動をしていきましょう。そして、毎日、明るく元気に笑顔ですごしましょう。

保護者の皆様に申し上げます。本日は、お子様のご入学、誠にありがとうございます。本日より、皆様の大切なお子様を学校でお預かりいたします。全職員で慈しみ、愛情をもって育て参りますので、どうぞ、ご安心ください。

今の時代は、多様性の時代、予測困難な時代です。みなさまのお子様は、22世紀を生きていくかけがえのない存在です。そのお子様たちには、今も未来も幸せでいて欲しいと強く願っています。そして、学校は、その力の基盤を育む場所であり続けなければならないと考えています。日々の教育活動、毎日の一つ一つの出会いや出来事は、子どもたちの「幸せ」につながる意味あるものにしなければなりません。そのことを忘れずに、職員一同全力を尽くして参ります。そして何より大切なことは、子どもたちを育む学校・家庭・地域が同じ思いをもち、手を携えていくことだと考えます。保護者の皆様、どうぞ、本校教育活動への深いご理解と温かなご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、28名の新入児童のみなさんの健やかな成長を願って、式辞といたします。